

教育力向上福岡県民運動 「ワンポイント・リーフレット」の発行について



～ 発行にあたって ～

「志をもって意欲的に学び、自律心と思いやりの心をもつ、たくましい子ども」～福岡がめざす子ども～を育てるために、子どもが抱える4つの本質的な課題である「学ぶ意欲の低下」「自尊心^{※1}の低下」「規範意識^{※2}の低下」「体力等の低下」の解決を図ることが求められています。「教育力向上福岡県民運動^{※3}」は、大人を中心とした県民一人一人の教育力を高めることで、「福岡がめざす子ども」を育成していく県民運動です。

これから発行するリーフレットは、子どもに4つの課題があるのはわかるけれど、実際にはどういうことをしたらいいのか、学校や家庭、地域での、いわゆる普段の生活の中で、大人がどのようなことを意識して子どもに関わったらいいいのか、等について、参考となるような具体的なポイントや取組例を紹介するものです。

今後、「コミュニケーション（日常会話）編」を皮切りに、「遊び体験編」や「家庭生活（お手伝い）編」、「異年齢交流活動編」、「体力づくり・運動編」等を毎月2、3回、計10数回にわたり、シリーズで発行し、学校の先生方だけでなく、学校等を通じて保護者や地域の方にも配布していく予定です。

また、リーフレットは福岡県のホームページからもダウンロードできます。必要に応じてダウンロードされて活用されることを願っています。

このリーフレットがきっかけの一つとなり、子どもに関わる学校の先生方や保護者、地域の方々が共通理解を図りながら、子どもたちへの支援が広がり、高まることを期待しています。

- ※1 自分への自信、自分自身を価値あるものとして肯定的にとらえる感覚。課題を達成したり、他者から認められたりする経験が重要な役割を果たす。一般的に、自然体験や交流体験、社会体験などの体験活動が豊富な子どもは自尊心が高い傾向にある。
- ※2 善悪の判断や公共のルールやマナーを理解し、それらを実践する力。規範意識は、規範を教え、納得させ、実践させるといった段階的な指導が重要で、子どもに関わる大人の一貫した指導が必要とされる。
- ※3 教育力向上福岡県民会議の提言である、「福岡の教育ビジョン」の実現をめざし、子どもに関わる県民一人一人の教育力を高めるとともに、学校、家庭、地域が主体的にそれぞれの教育力を高めながら、「福岡がめざす子ども」を育成していく県民運動。